

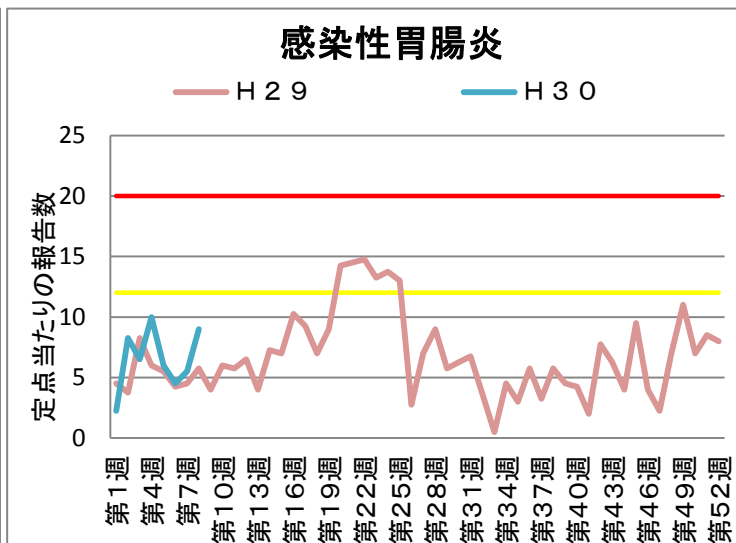
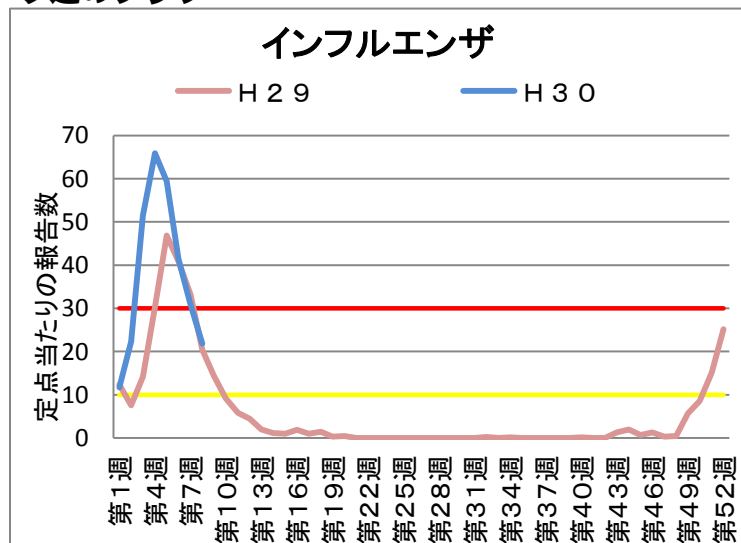
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 8 週 平成30年2月19日 ~ 平成30年2月25日

今週のコメント

- インフルエンザの定点医療機関当たり報告数は21.86で、4週連続で低下し、乙訓での今シーズンのピーク(第4週:65.86)の約3分の1に減少しました。3月に入り、春の気配も感じられますが、まだ、インフルエンザ流行警報レベルにあるため、帰宅時などの手洗いなどは、引き続き、心がけましょう。
- 感染性胃腸炎とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告がやや増加しています。
- 麻しん・風しん2種混合ワクチン(MRワクチン)の第2期接種(公費対象)は小学校就学前の1年間です。2018年4月に小学校に入学するお子さんは、定期接種として受けられるのは2018年3月31日までです。今年度まだ接種していない年長児さんは、今月末までにかかりつけ医の先生のところまでうけましょう。

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当りの報告数	疾病名	定点当りの報告数
インフルエンザ	21.86	手足口病	-
RSウイルス感染症	0.25	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	-	突発性発しん	0.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.75	ヘルパンギーナ	-
感染性胃腸炎	9	流行性耳下腺炎	-
水痘	-		

定点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数: 7箇所、小児科定点数(インフルエンザ以外の疾病): 4箇所

参考資料等

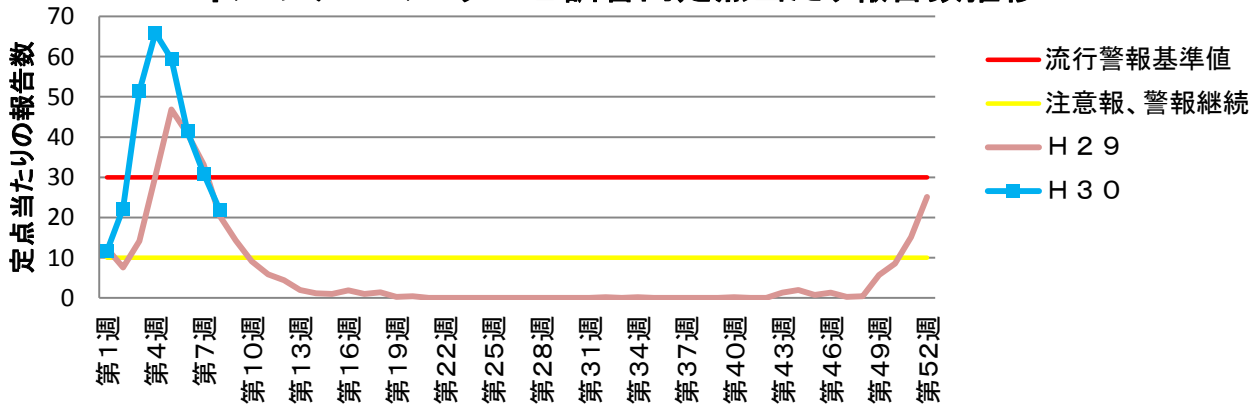
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

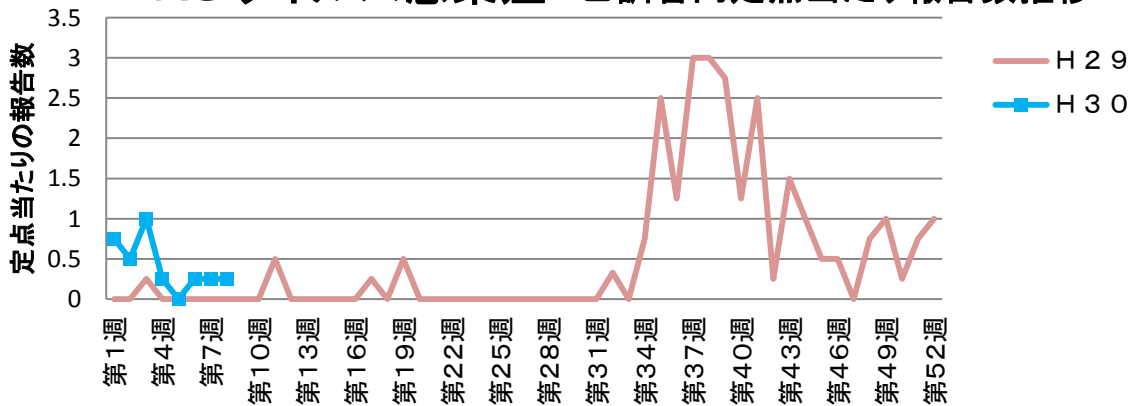
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

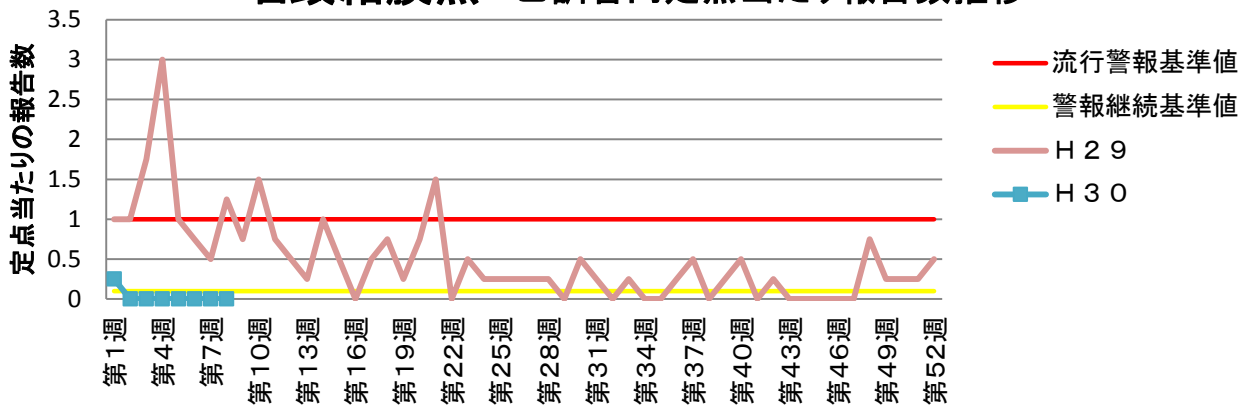
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



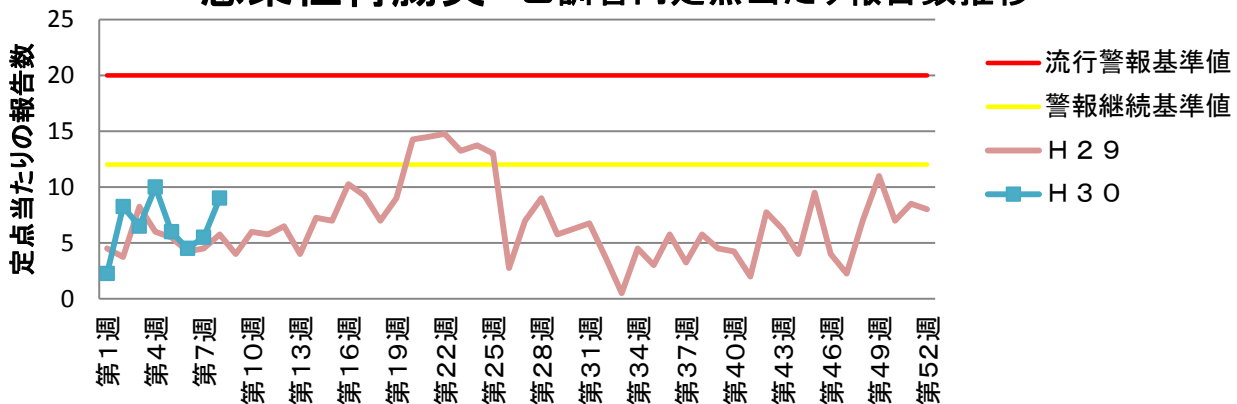
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



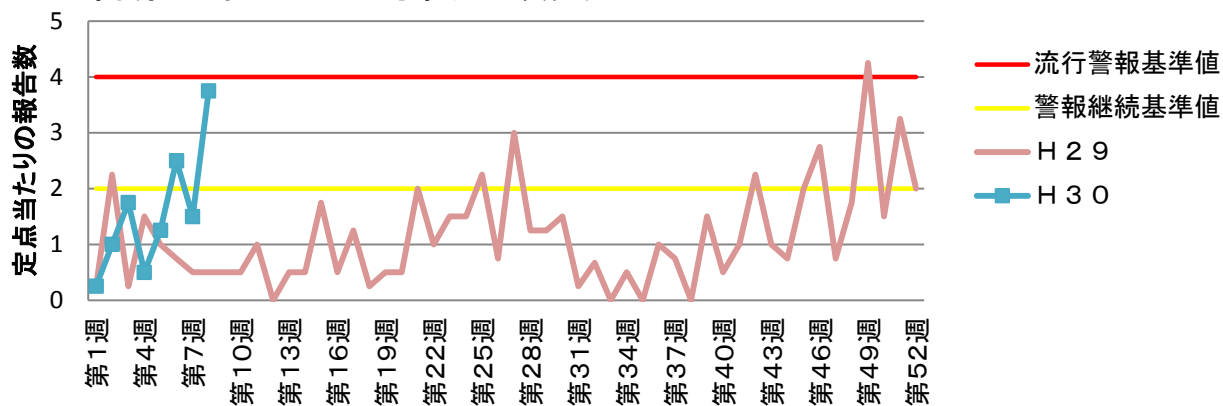
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



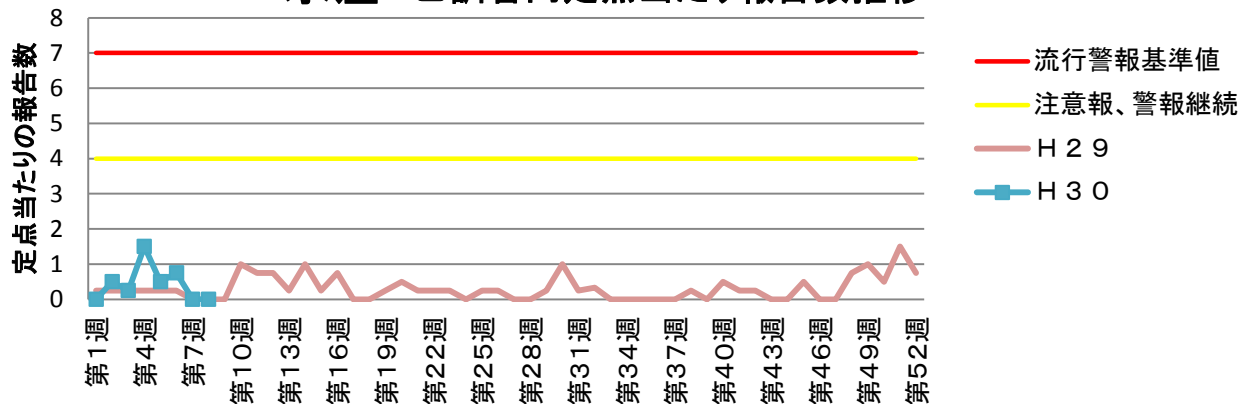
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



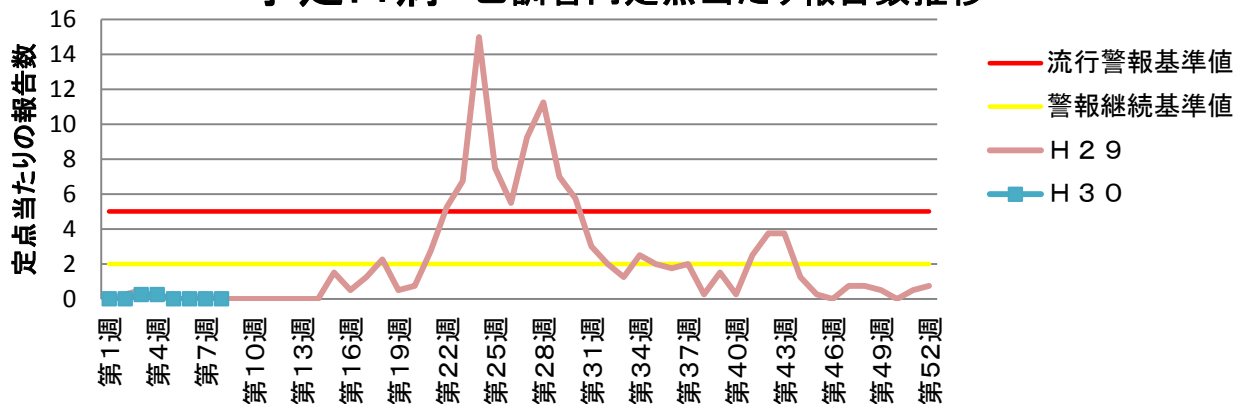
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



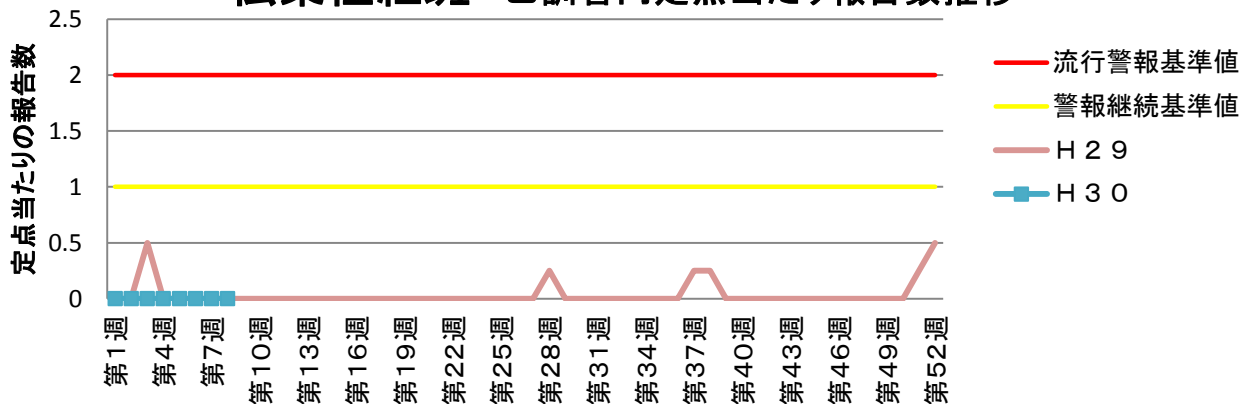
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



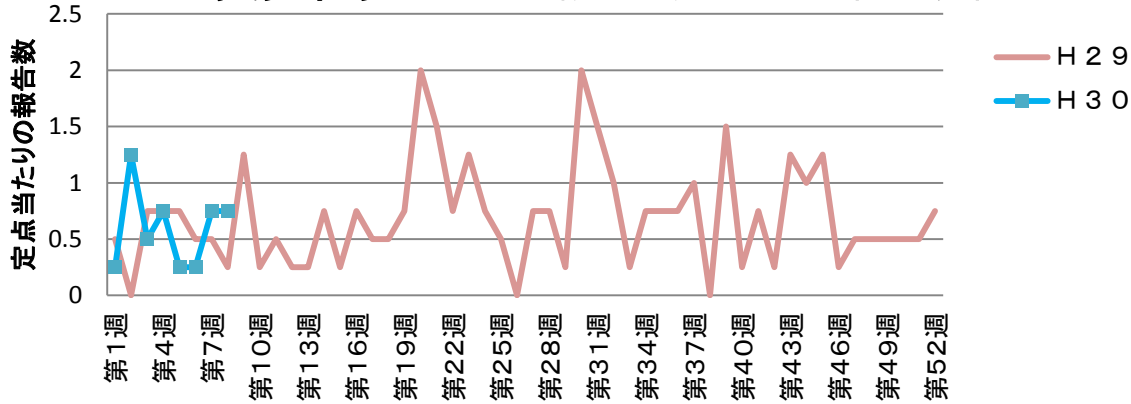
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



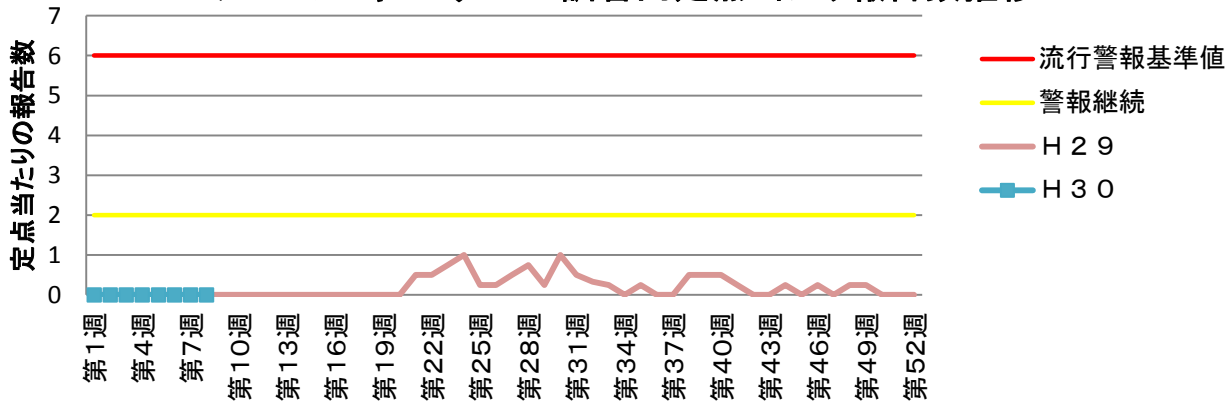
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

